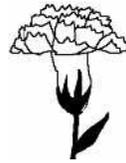


# 通信小海

## 隣人の痛み



先日「靖国神社公式参拝が、反日デモの原因であるとは思わない。」と小泉首相が発言したところ、「いや、靖国参拝こそ反日デモの主要な理由である。」という反論が、即座に中国当局から発表された。翌日は野党の党首が首相に質問した。「先輩たちが戦後、嘗々と築き上げてきた隣国との信頼関係を、あなたに在任四年間のうちに破壊してしまった。その原因はなんだと思いますか。」と。しかし、首相はことばを左右して答えようとしなかった。

靖国神社公式参拝はなぜこれほどに隣国の怒りを買い、かつ私たちはなかなか理解

～今月の御言葉～

「喜ぶ者といっしょに喜び、泣く者といっしょに泣きなさい。」ローマ十二章十五節

できないのだろうか。一つは踏んだ側は踏まれた者の痛みがどうしてもわからないということである。私たちは自己中心的なのだ。もう一つは、靖国神社にはいわゆるA級戦犯が祀られておりこれを参拝することは、先の侵略戦争を肯定することを意味すると中国側は理解するが、多くの日本人はたとえA級戦犯だろうと死者は死者、もう鞭打つわけにはいかないと感じるからではないだろうか。どうやらここに両者の隔たりの理由の一つがあるように思う。

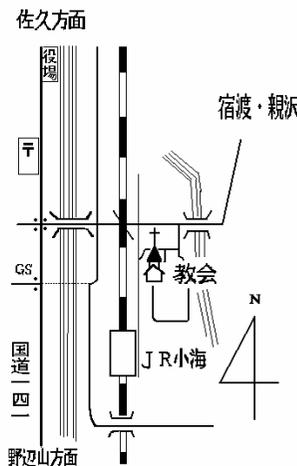
死者についての考え方に、両者に大きな文化的な隔たりがあるのである。私たちの国には、「死者は鞭打たず」という考え方があるが、これはどうやら日本でのみ通用する独特の感じ方であるらしい。ある人が、中国では死者も政治的な場に引き出されると言っているし、西洋でも中世には死後にある種の罪が発覚すると、亡骸を掘り出して処罰し直す

日本同盟基督教団小海キリスト教会

牧師 水草 修治

会堂・牧師館 南佐久郡小海町大字小海四三五 二七  
 〒三八四一一二 二六七九二四七七六

## 見晴台の教会へどうぞ



## 集会あんない

**日曜日** サンデースクール 午前八時四五分  
 朝礼拝 午前十時から十一時半  
 夕礼拝 午後八時から九時

**水曜日** 祈り会 午前十時半と午後七時半  
 ＊海尻・川上・野辺山で毎月家庭集会あり。  
 ＊個人的な聖書勉強や個人的なご相談にも乗ります。

こともあつた。今でも、欧米では懲役五百年などという判決があるのも、同じ文化的背景があるからかもしれない。死んだからといって無罪放免とはいかないというのが世界では常識のようである。

もし、あの施設が靖国神社でなく単なる墓地であつたら、「先の戦争は反省していません。戦没者を悼んでいるのみです」という言い訳がまだ通用しただろう。しかし、靖国神社は単なる墓ではない。靖国神社は天皇の聖戦の戦死者のみを神々として尊崇し称えるために祀つて、国民の戦意高揚を図るための施設なのである。だから、中国や韓国のみならず世界中の人々が、小泉首相が、先の侵略戦争を反省せず、むしろ称えていると理解するのはたいへん理にかなつてるといわざるをえない。

先の戦争では、皇軍は侵略先のアジア諸国で二千万の人々を殺したという。もし、立場が逆であつたら、いったい私たちはどう感じるだろう。目の前で父や母を殺害した侵略国の首相が、先の戦争をたたえていたら、私たちは平然としていられるのだろうか。相互理解のためには自分の立場を語

ることも必要だが、隣人の立場に立つてものを考えることも、欠かせないのではないだろうか。「喜ぶ者といつしよに喜び、泣く者といつしよに泣きなさい。」ローマ十二：十五

## 福音指圧教室に

どうぞぞ



春が来ましたね。でも、なまつたからだで、重い堆肥袋をヨイシヨと持つたら、グキッといきますからご注意ください。この季節、整骨院に行列ができます。

福音指圧教室に來られて、固くなった足腰肩など、効果的にほぐしてはいかががでしょうか。そして、心のコリも。

日時 五月二十二日(日)

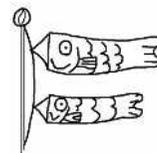
午後二時から三時半

場所 小海キリスト教会会堂

持ち物 バスタオル、タオル、靴下

「野宿者炊き出し支援」

## 信州から野宿者支援



配食数を報告します。一月から三月、上野、新宿、山谷の三つの地区合計で一万六千八百十九食を野宿者に配ることができました。ありがとうございます。

現在募集しているのは、未使用の割り箸・未使用切手のみです。未使用切手も大いに役立っています！

\*活動報告書「ひびき」は高原のパン屋さんと教会に置いてあります。

山谷農場新事務局(藤田 寛)

小海町芦谷ヒルサイドコーポ一 二号室

毎週金曜・土曜はあります。

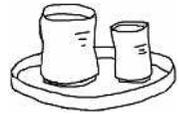
電話090・1436・6334

〒774042・786・2088

メール nyoto@beige.ocn.ne.jp

カンパ 振替 一四 四 五三七九六

# 誠実に謙遜に



三月六日、中島末三さんが天に召されました。末三さんのお付き合いは六年ほど前からのことです。中島末三という名前はどこかで聞いたという読者も多いのではないのでしょうか。川上中学、佐久中学でも教鞭をとっていらしたからでしょう。あるいは『信毎』の読者欄の常連でいらしたからでしょうか。末三さんは、ご自分の信仰と学校教員としての経験のなから、数々の味わい深い投書をしていらっしやいました。

末三さんは南相木村のご出身でした。末三さんがイエス様と出会ったのは、一九五一年(昭和二十六年)の春、小満祭で受け取った小さな福音文書によりました。末三さんはこれを何度も熟読し、「私は罪からの救いを必要としている」と自覚し、イエス様こそ私の救い主です、と信じたので

以後、末三さんは主イエスへの信仰を生涯まつとうし天国に召されました。

神様は、末三さんの人生の前半はキリスト教伝道者としてお用いになり、後半は学校教員として豊かにお用いになりました。神様は格別、末三さんに教師としての賜物をお与えになったのでしよう。NHKラジオやテレビで二回もクラスで紹介がされたり、全日本特殊教育研究連盟全国大会で研究奨励賞を受賞なさったりしたそうです。末三さんは自慢しない人だったので、私は今回、お葬式にあたって初めてこんな賞を受けていらしたのだということを知ったのでした。末三さんは神様からたまわった使命に忠実で、謙遜な方だったのです。

末三さん特愛の聖句

「主はあなたに告げられた。人よ。何が良いことなのか。主は何をあなたに求めておられるのか。それは、ただ公義を行ない、誠実を愛し、へりくだってあなたの神とともに歩むことではないか。」ミカ書6章8節

\* \* \* \* \*

ある雨の日、末三さんが学校から帰宅し、いつものように翌日の予習のために机に向

かっていました。奥さんは、夕食の用意ができたのですが、あまり勉強に熱中しているので、声をかけそびれて、手持ち無沙汰にひとり台所でシャケ缶のラベルを見て広告の裏にそのシャケの絵を描き写していたそうです。と、いつのまにか末三さんが後ろから見ている、「うまいねえ。こんなにうまく描く子は見ただ事がない。これは神様の賜物だから、これから毎日一枚絵を描きなさい。」と奥さんに勧めたそうです。そうして、毎日帰宅すると「きょうは何を描きましたか?」と聞いて、絵を見てはほめてくれました。英語で教育とは「引き出す」ことを意味するそうですが、まさに末三さんは教育者でした。そして、それぞれの絵に良い字で、「ここにしてみるみことばを書いてくれたそうです。このたび教会堂で、その字と絵の展示会をします。ぜひ、おいでください。無料です。

## 中島末三展



五月二日・三日

午前十時から午後七時まで

【幸福な家庭】

# 心を理解する



厚生労働省の調査によると、日本の普通の家庭では、結婚後十五年までは、夫から妻への愛情は横ばいだが、妻から夫への愛情はひたすら右肩下がりのなさそうである。それは、意外な事実と思うだろうか？それとも、大体、そんなもんだらうと思うだろうか？ 統計的な解析では、その理由までわかっていて、「夫が子育てに協力しなかった」ことだそうである。その後、妻の夫への愛情は右肩下がりでずっと行き、最悪、定年離婚に至る。

耳が痛い話だという夫君たちが多いのではないだろうか。私自身、もしキリストを知らず、聖書を知らなかったら、必ずそうなっていたと思う。男は、ふつう仕事に打ち込み、仕事に深い満足を得るといふ特徴をもっている。私もそのタイプの男だが

らである。男は「おまえたちを食わせるために働いているのだ」という大義名分を掲げて、良心の呵責もなく、妻や子どもと遊園地に行く約束を反故にしてしまうというようなことをしがちなのである。

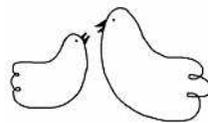
ただ、私の場合は、幸いに聖書を知っていた。聖書には、「父たちよ。あなたがたも、子どもをおこらせてはいけません。かえって、主の教育と訓戒によって育てなさい。」(エペソ 六四)とあるので、子たちの養育の責任が自分にあるのだと知ることができたのだ。これは幸いなことだった。

では、妻は、「子育てに協力」といって、夫に何を期待しているのだろう。オムツの交換をする、離乳食を作るもよいだろう。しかし、それ以上にたいせつなことは、妻に関心をもち理解しようとする努力することではなかるうか。そうして、いのちを賭けてわが子を産んでくれた妻に感謝すること、妻がいのちをかけて産んだ子の成長に関心と責任を持つことではなかるうか。

## 結婚式のお問合わせは

## リイクスへ

93 2218担当 中村茂樹



「はい。わたしは神の教えにしたがって、夫としての分を・妻としての分を果たし、その健やかなるときも、病めるときも、富めるときも、貧しきときも、さんを愛し、敬い、慰め、助けて変わることなく、死が二人を分かたずまで、堅く節操を守るとを神と証人の前で誓います。」

花婿と花嫁は、こう誓いを立てて結婚生活・家庭建設をスタートします。

では夫としての分とはなんでしよう？妻としての分とは？たがいに愛と尊敬と慰めと助けに満ちた夫婦関係を築く秘訣はなんなのでしよう？そういう家庭の土台を備えるお手伝いをいたします。